

鳴門渦潮高校「スポーツ科学科」の拡充 (案) について

1 目的

東京オリンピック・パラリンピックの 2020 年開催決定、徳島ヴォルティスの J1 昇格、徳島インディゴソックスのリーグ優勝などにより、県内外においてスポーツへの関心が高まりを見せる中、オリンピックや国体等で活躍できるアスリートの育成に向け、本県のスポーツ拠点校である鳴門渦潮高校「スポーツ科学科」の拡充を図る。

2 現在の取組み状況

平成 24 年の開校時に、県内唯一の「スポーツ科学科」を設置し、「陸上競技 (男女)」、「野球」、「バスケットボール (男子)」、「サッカー (女子)」、「柔道 (男女)」を、専攻実技種目として指定。

入試 (特色選抜 100%)、授業 (専攻実技週 4 時間)、部活動の 3 つを連動させ、競技力の向上に重点を置いて、トップアスリートや将来の指導者の育成を推進。

3 「スポーツ科学科」の拡充内容 (案)

(1) 募集定員の増員

【現状】 40 名 → 20 名増員し、60 名

(2) 専攻実技種目 (競技種目) の追加

【現状】

「陸上競技 (男女)」 (8)

「野球」 (9)

「バスケットボール (男子)」 (5)

「サッカー (女子)」 (11)

「柔道 (男女)」 (7)

【追加種目】

「ウエイトリフティング (男女)」 (6)

「ラグビー (女子)」 (7)

「剣道 (男子)」 (7)

() は募集人員の日安

※募集定員及び専攻実技種目については、

- ・オリンピックや国体等において活躍が期待できること
- ・鳴門渦潮高校及び鳴門・大塚スポーツパークの施設が活かせること
- ・競技力向上スポーツ指定校等他の強化策の状況等を勘案し、拡充内容を決定。

4 今後の進め方

平成 26 年度より生徒募集を開始し、平成 27 年度の入学生から拡充した新たな体制の下で、教育活動を展開する。